

# 【別冊】各市町村の状況 – 北栄町

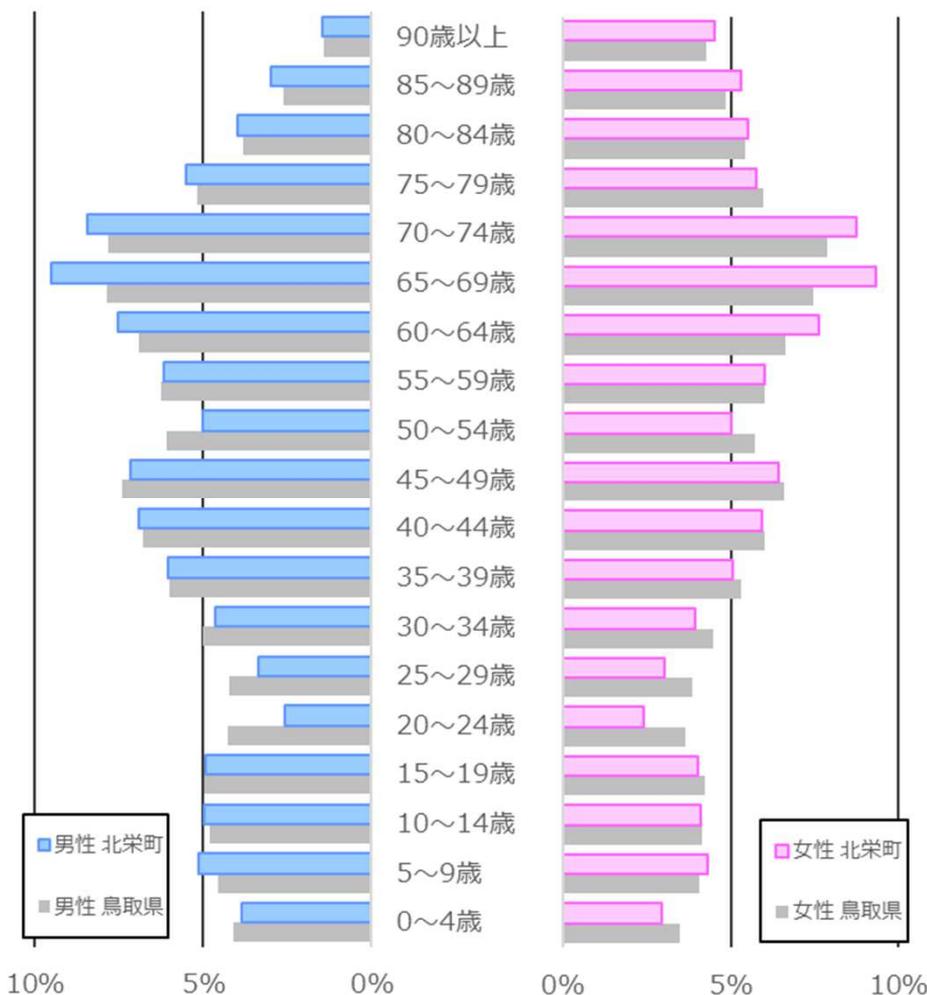
## 1. 概要

人口総数	14,205人	
高齢化率	35.6%	

	国保	後期
被保険者数	3,669人	2,673人
加入率	25.8%	18.8%
平均年齢	54.6歳	83.1歳

出典：KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和4年度累計）

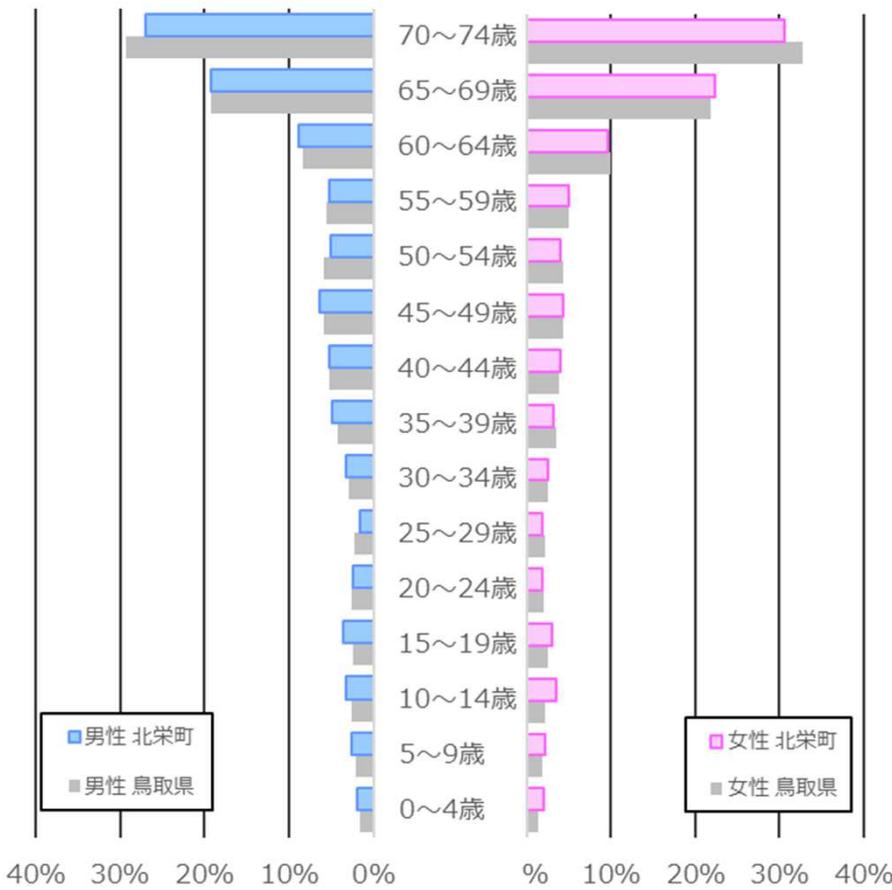
### ■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	263人	219人
5～9歳	350人	319人
10～14歳	337人	305人
15～19歳	335人	299人
20～24歳	176人	178人
25～29歳	228人	225人
30～34歳	315人	291人
35～39歳	411人	375人
40～44歳	469人	438人
45～49歳	485人	475人
50～54歳	340人	372人
55～59歳	420人	444人
60～64歳	512人	564人
65～69歳	645人	690人
70～74歳	573人	648人
75～79歳	373人	428人
80～84歳	269人	407人
85～89歳	202人	392人
90歳以上	99人	334人
合計	6,802人	7,403人

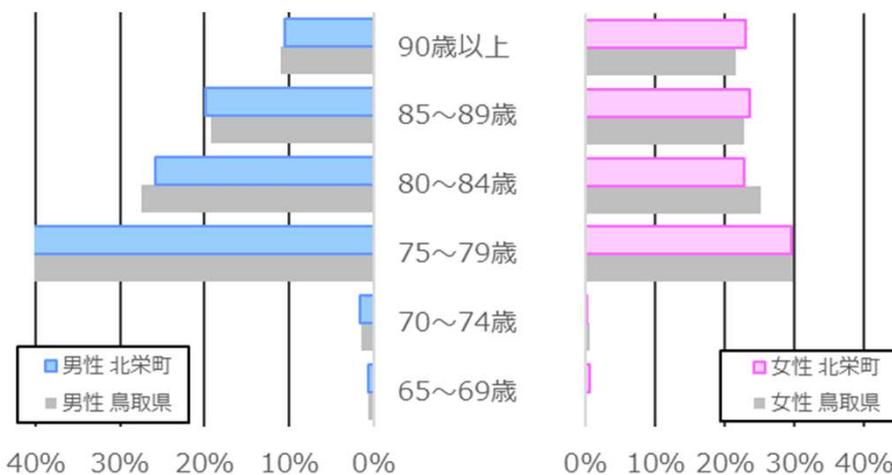
出典：KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和4年度累計）

**国保** 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	35人	38人
5~9歳	47人	41人
10~14歳	59人	64人
15~19歳	67人	55人
20~24歳	44人	35人
25~29歳	28人	34人
30~34歳	60人	45人
35~39歳	89人	58人
40~44歳	95人	73人
45~49歳	116人	80人
50~54歳	94人	72人
55~59歳	95人	91人
60~64歳	163人	175人
65~69歳	354人	407人
70~74歳	498人	557人
合計	1,844人	1,825人

**後期** 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	6人	9人
70~74歳	16人	2人
75~79歳	435人	485人
80~84歳	268人	373人
85~89歳	206人	387人
90歳以上	109人	377人
合計	1,040人	1,633人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

## 2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

### ■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

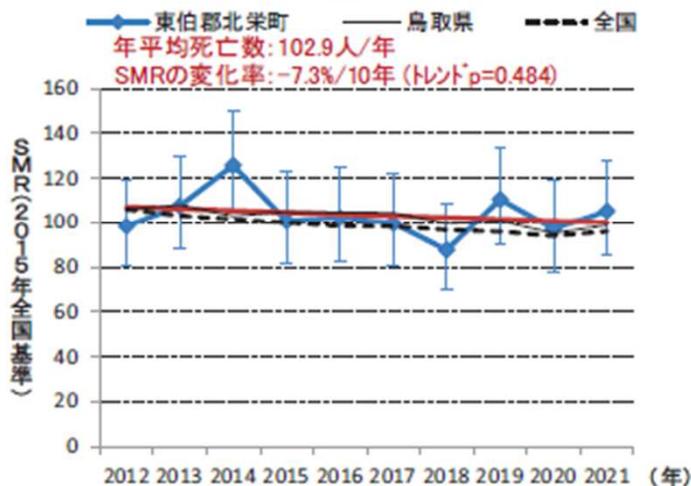
- ・2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- ・トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

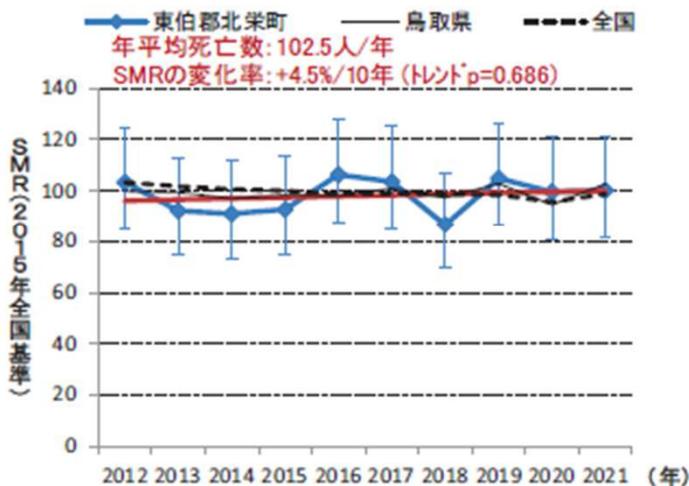
#### ■ 【男性】

##### 【全死因】

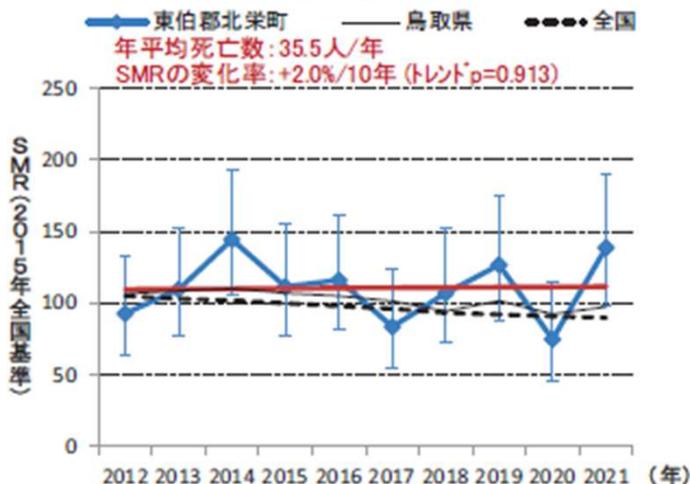


#### ■ 【女性】

##### 【全死因】



##### 【悪性新生物】



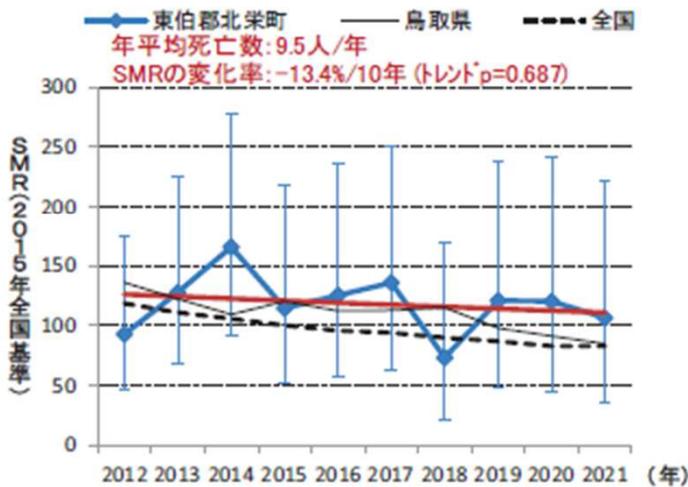
##### 【悪性新生物】



■【男性】

■【女性】

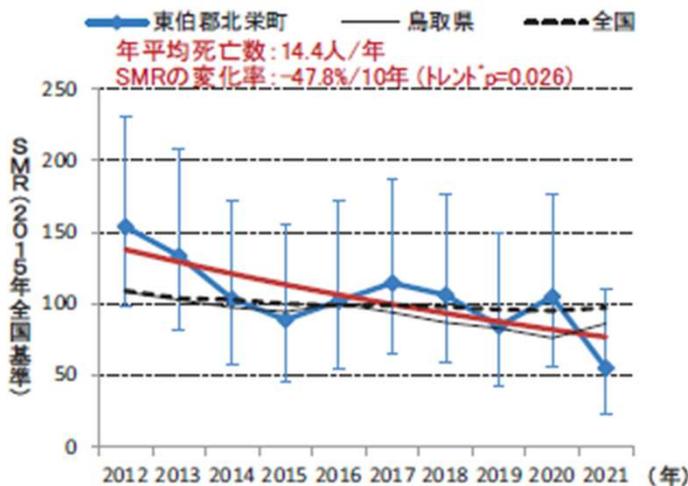
【脳血管疾患】



【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



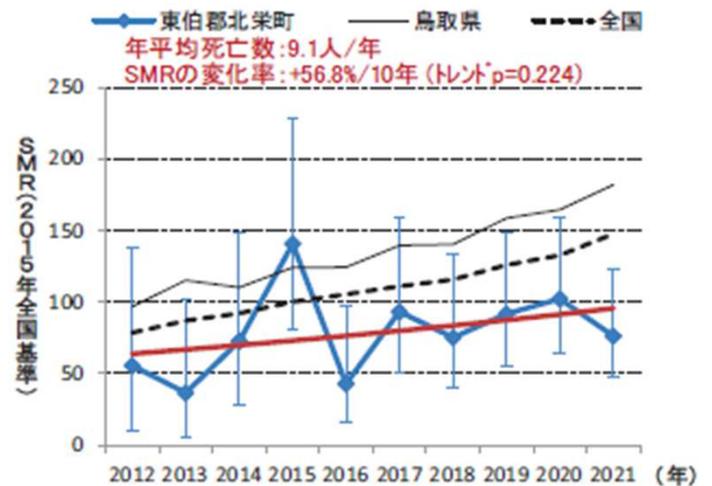
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



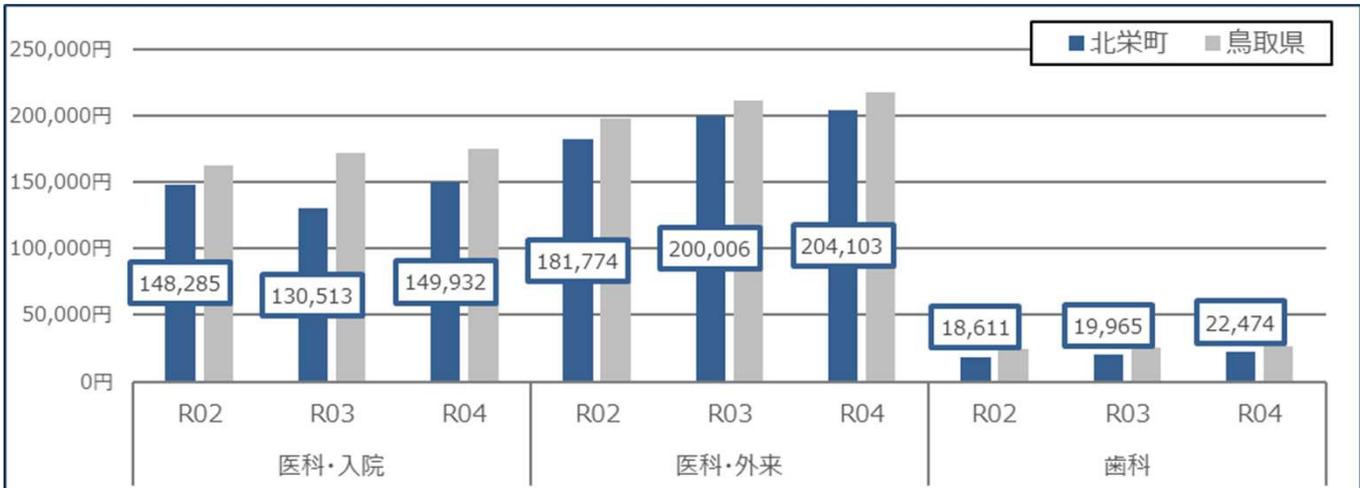
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院  
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集  
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2012~2021」抜粋

### 3. 医療費の状況

#### 国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

#### 国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費 (3年平均)

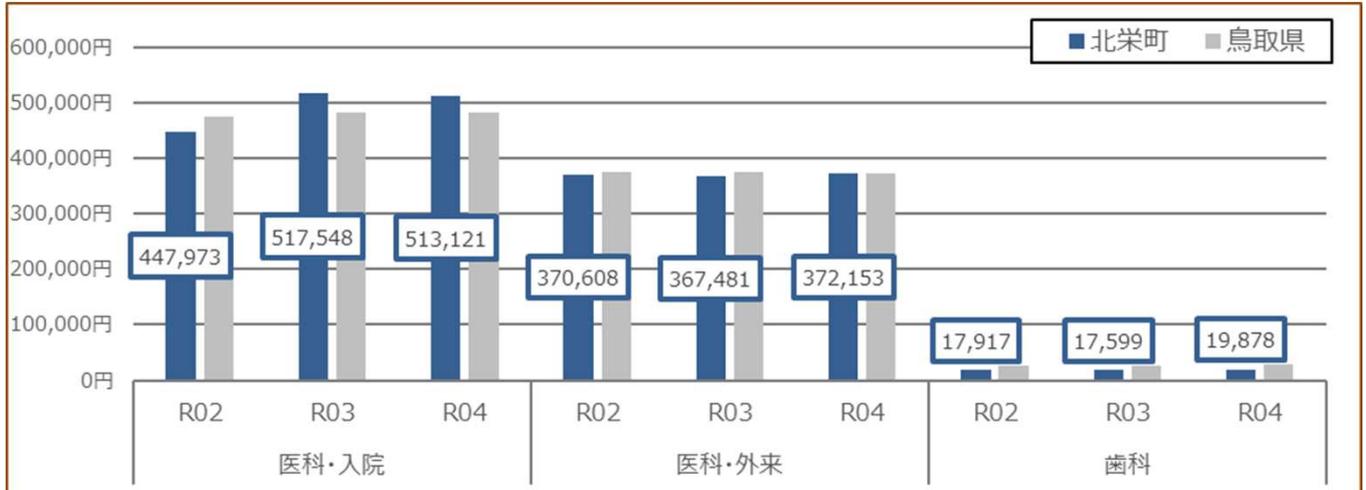
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	2,675	12位	568	16位	6,183	10位	4,333	12位
2	新生物<腫瘍>	45,656	1位	25,759	1位	46,953	1位	50,281	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,384	14位	813	14位	873	15位	2,233	14位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,036	11位	1,599	11位	30,006	2位	31,272	2位
5	精神及び行動の障害	5,249	8位	14,227	4位	6,181	11位	8,255	8位
6	神経系の疾患	11,635	5位	14,794	2位	8,253	9位	7,704	9位
7	眼及び付属器の疾患	3,195	10位	3,882	9位	9,178	6位	9,883	6位
8	耳及び乳様突起の疾患	552	17位	455	17位	767	16位	1,149	16位
9	循環器系の疾患	34,654	2位	13,785	5位	29,777	3位	19,406	4位
10	呼吸器系の疾患	12,200	4位	7,766	7位	8,437	8位	9,043	7位
11	消化器系の疾患	9,704	6位	5,448	8位	14,129	4位	11,951	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	755	16位	1,314	13位	3,091	12位	5,646	11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,442	3位	14,511	3位	8,626	7位	20,511	3位
14	尿路性器系の疾患	3,568	9位	3,418	10位	11,434	5位	6,680	10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19位	740	15位	0	19位	99	17位
16	周産期に発生した病態	384	18位	441	18位	12	18位	4	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	1,091	15位	152	19位	252	17位	75	18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,473	13位	1,464	12位	1,419	14位	1,895	15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,852	7位	9,583	6位	1,833	13位	2,476	13位
合計		155,506	-	120,717	-	187,401	-	192,895	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

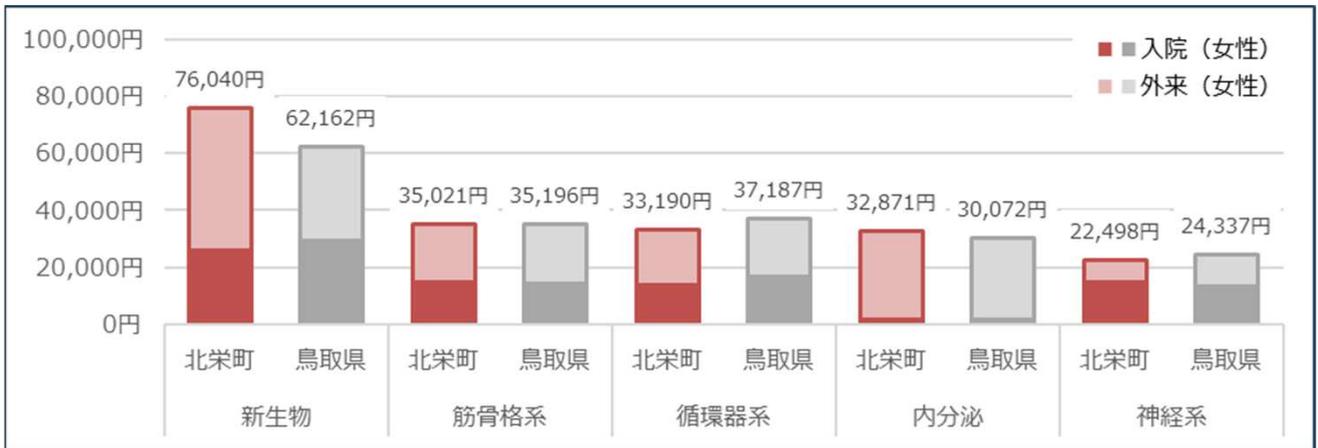
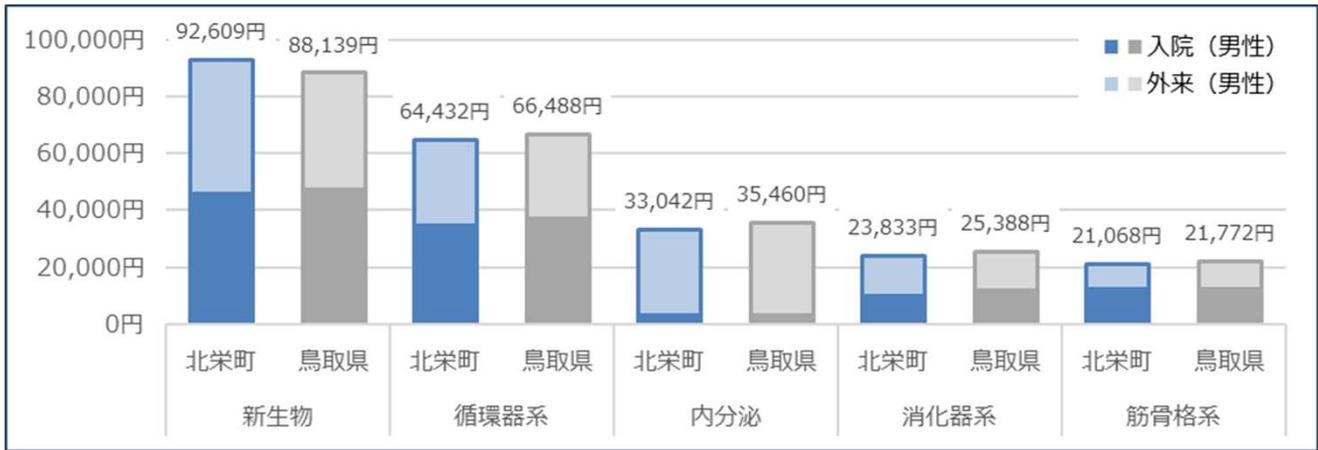
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	7,474	13位	4,894	13位	4,545	12位	4,297	11位
2	新生物<腫瘍>	81,210	2位	47,694	4位	102,821	2位	15,005	8位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	5,503	14位	2,798	14位	1,581	15位	904	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	8,105	12位	4,985	12位	39,528	4位	37,487	4位
5	精神及び行動の障害	22,241	9位	27,122	7位	6,199	10位	5,461	10位
6	神経系の疾患	31,128	8位	31,601	6位	19,516	6位	18,128	6位
7	眼及び付属器の疾患	8,490	11位	7,424	10位	18,493	7位	17,648	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	113	16位	581	16位	1,262	16位	985	15位
9	循環器系の疾患	121,458	1位	107,567	1位	80,455	3位	72,805	1位
10	呼吸器系の疾患	54,690	3位	36,633	5位	18,211	8位	10,885	9位
11	消化器系の疾患	31,162	6位	18,364	8位	21,801	5位	23,982	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,415	15位	2,582	15位	4,614	11位	3,667	13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	46,791	4位	89,176	2位	17,322	9位	39,410	2位
14	尿路性器系の疾患	31,130	7位	15,688	9位	123,483	1位	39,071	3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	0	17位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	17位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	34	17位	0	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	14,337	10位	7,238	11位	2,347	14位	3,192	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	36,633	5位	56,634	3位	4,376	13位	3,803	12位
合計		501,880	-	460,981	-	466,587	-	296,730	-

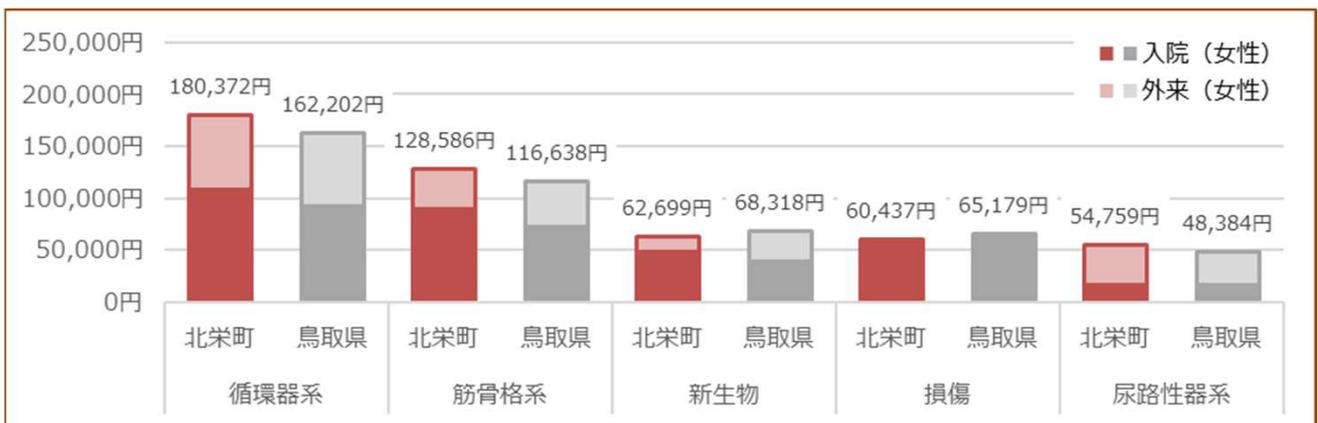
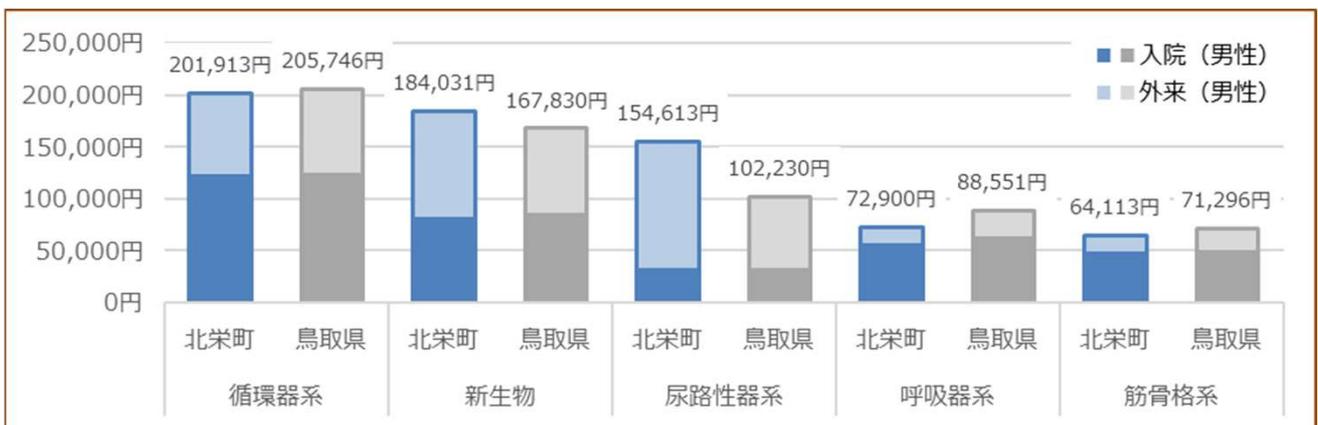
※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

**国保** 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



**後期** 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和2年度～令和4年度）

**国保** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,600
2	その他の心疾患	14,782
3	脳内出血	7,548
4	その他の呼吸器系の疾患	7,336
5	その他の消化器系の疾患	7,263
6	その他の神経系の疾患	7,129
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,311
8	白血病	5,166
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,943
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,884

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	23,045
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	21,750
3	高血圧性疾患	13,073
4	その他の心疾患	12,722
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,976
6	その他の消化器系の疾患	9,326
7	腎不全	7,869
8	その他の眼及び付属器の疾患	7,412
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	5,887
10	その他の神経系の疾患	4,607

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,053
2	骨折	8,571
3	その他の心疾患	7,201
4	その他の神経系の疾患	6,774
5	関節症	6,044
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,973
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,959
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,830
9	その他の呼吸器系の疾患	4,797
10	その他の消化器系の疾患	3,940

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	14,290
2	糖尿病	14,254
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,921
4	高血圧性疾患	12,070
5	脂質異常症	8,778
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,303
7	その他の眼及び付属器の疾患	7,084
8	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	6,716
9	その他の消化器系の疾患	6,460
10	炎症性多発性関節障害	6,162

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

**後期** 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

**■【男性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	45,224
2	脳梗塞	35,485
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	32,967
4	その他の呼吸器系の疾患	27,469
5	腎不全	24,767
6	骨折	22,004
7	肺炎	20,161
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	17,623
9	その他の消化器系の疾患	17,010
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	14,337

**■【男性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	107,561
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	50,387
3	その他の心疾患	44,029
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	34,670
5	糖尿病	29,927
6	高血圧性疾患	23,447
7	その他の眼及び付属器の疾患	14,449
8	その他の消化器系の疾患	14,368
9	慢性閉塞性肺疾患	9,653
10	その他の腎尿路系の疾患	8,728

**■【女性】入院（医科）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	50,705
2	骨折	47,835
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	35,050
4	脳梗塞	28,746
5	骨の密度及び構造の障害	19,867
6	その他の呼吸器系の疾患	17,602
7	関節症	16,134
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,146
9	肺炎	14,104
10	その他の消化器系の疾患	12,226

**■【女性】外来（医科+調剤）** (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	31,595
2	その他の心疾患	31,194
3	腎不全	27,712
4	糖尿病	25,462
5	骨の密度及び構造の障害	17,378
6	その他の消化器系の疾患	14,847
7	その他の眼及び付属器の疾患	13,234
8	その他の腎尿路系の疾患	9,865
9	脂質異常症	9,364
10	関節症	8,179

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

**国保** 被保険者 1 人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,696
2	その他の心疾患	13,836
3	脳内出血	7,413
4	その他の呼吸器系の疾患	7,052
5	その他の神経系の疾患	6,916
6	その他の消化器系の疾患	5,763
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,223
8	白血病	5,166
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	4,768
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,581

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,639
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,759
3	腎不全	6,608
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,546
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,642
6	その他の消化器系の疾患	3,418
7	その他の心疾患	3,219
8	その他のウイルス性疾患	1,278
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	882
10	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	856

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,647
2	骨折	8,075
3	その他の心疾患	6,935
4	その他の神経系の疾患	6,485
5	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,973
6	関節症	5,772
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,750
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,628
9	その他の呼吸器系の疾患	4,548
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,582

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,293
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,270
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,777
4	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	4,516
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,213
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,937
7	腎不全	2,425
8	悪性リンパ腫	2,249
9	炎症性多発性関節障害	1,700
10	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,453

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	40,947
2	脳梗塞	34,251
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	29,886
4	その他の呼吸器系の疾患	25,500
5	腎不全	23,054
6	骨折	21,066
7	肺炎	18,685
8	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	16,431
9	その他の消化器系の疾患	14,406
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	13,480

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	98,806
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	31,539
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	23,634
4	悪性リンパ腫	5,385
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,293
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,681
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,672
8	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,624
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	959
10	パーキンソン病	951

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	46,571
2	骨折	46,431
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	33,468
4	脳梗塞	27,601
5	骨の密度及び構造の障害	18,904
6	その他の呼吸器系の疾患	16,718
7	関節症	15,572
8	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,669
9	肺炎	13,167
10	その他の消化器系の疾患	10,234

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	22,227
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,242
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,435
4	炎症性多発性関節障害	1,120
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	841
6	ウイルス性肝炎	645
7	喘息	518
8	パーキンソン病	442
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	180
10	その他の心疾患	139

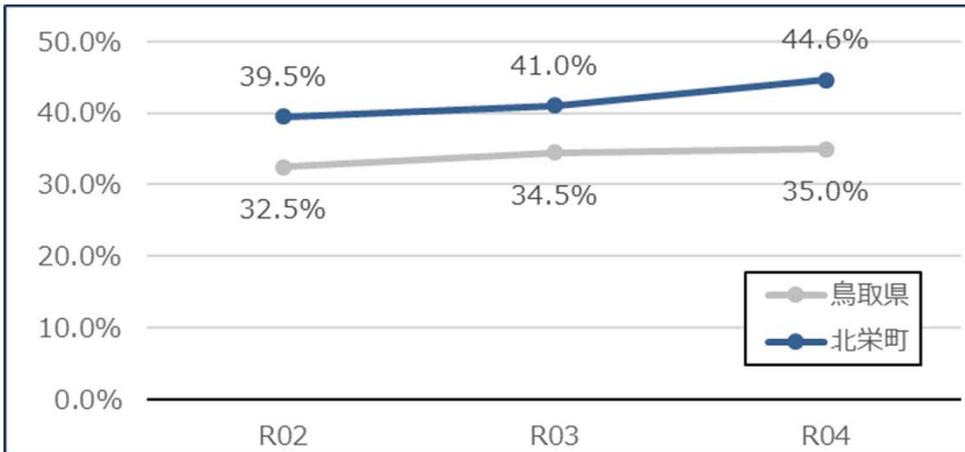
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

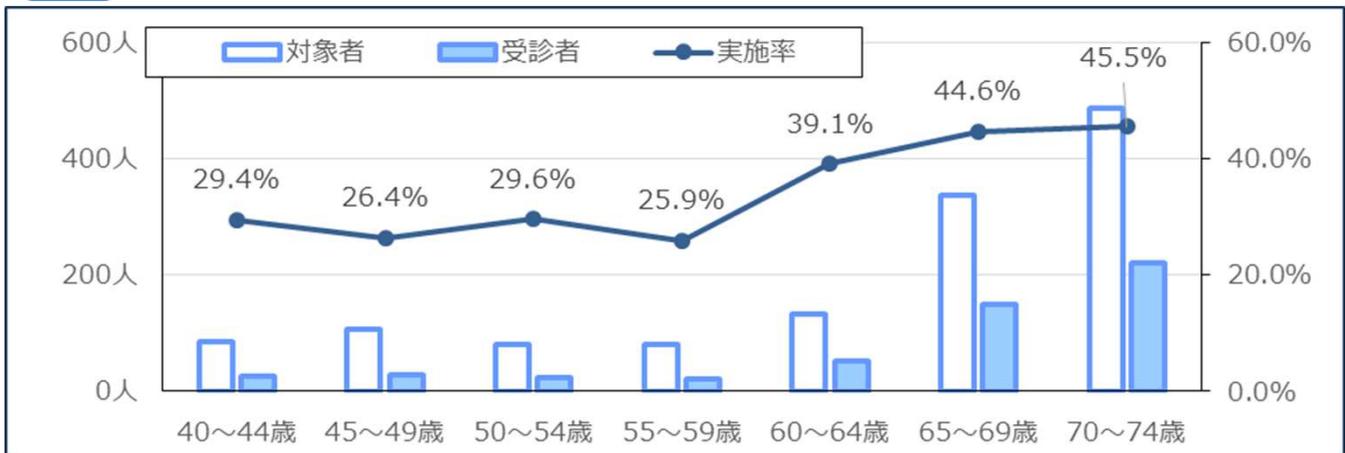
## 4. 健康診査の状況

### 国保 特定健康診査実施率

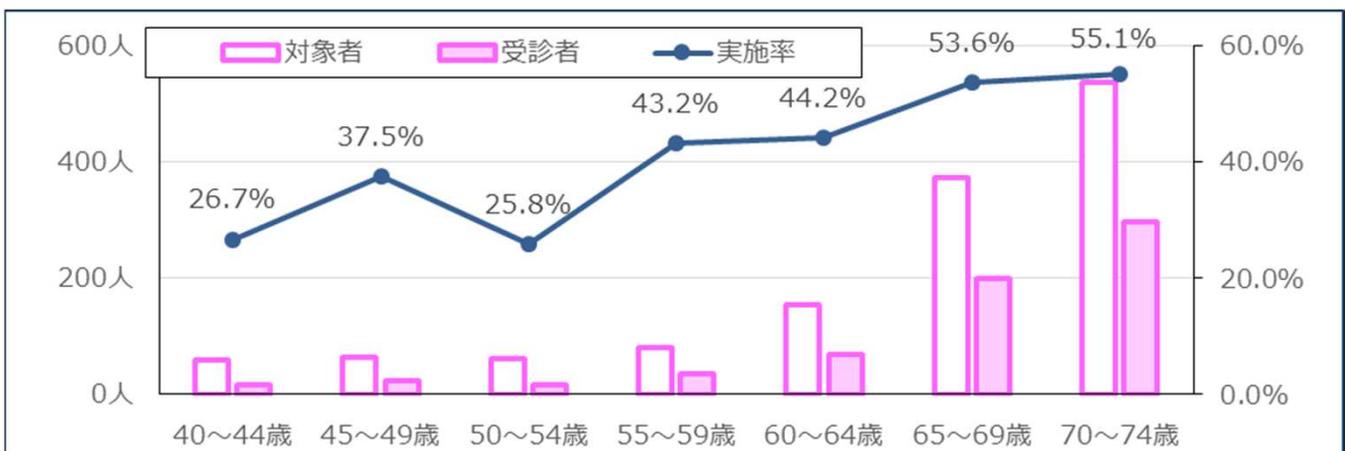
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	2,846人	1,124人	39.5%	32.5%	33.7%
R03	2,799人	1,148人	41.0%	34.5%	36.4%
R04	2,639人	1,176人	44.6%	35.0%	-



### 国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和4年度）



### 国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和4年度）

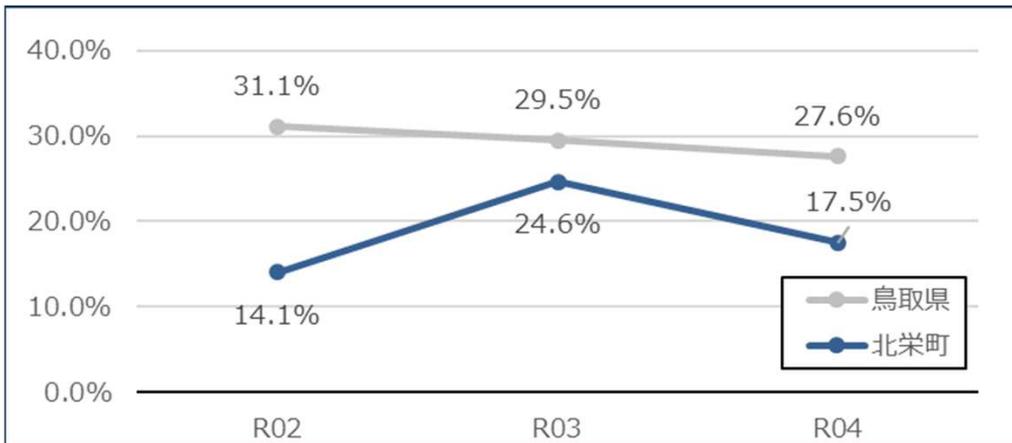


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)

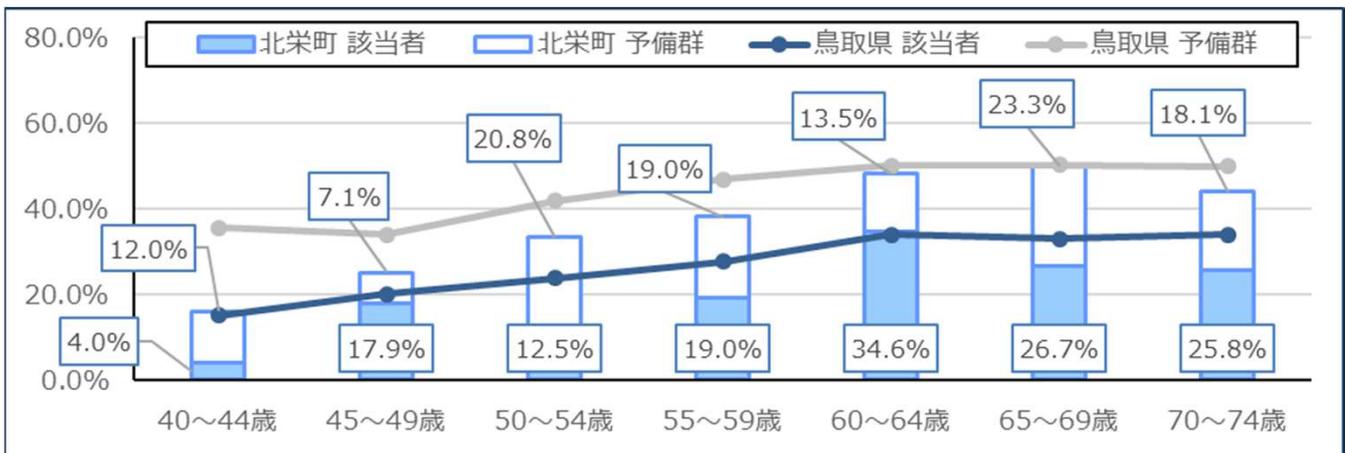
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定保健指導実施率

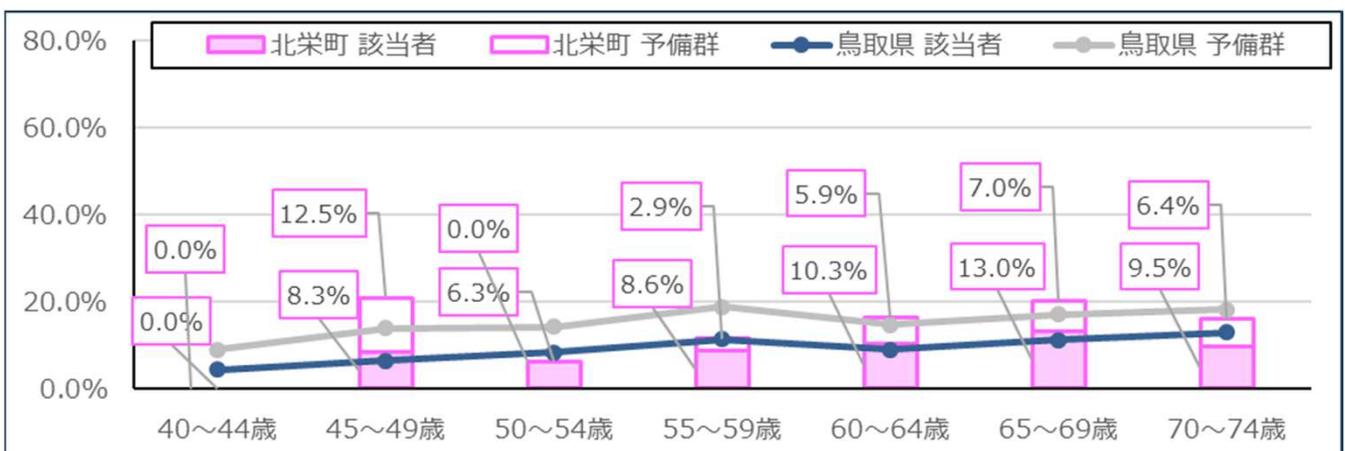
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	135人	19人	14.1%	31.1%	27.9%
R03	134人	33人	24.6%	29.5%	27.9%
R04	137人	24人	17.5%	27.6%	-



**国保** 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



**国保** 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

**国保** 特定健診の質問票回答状況

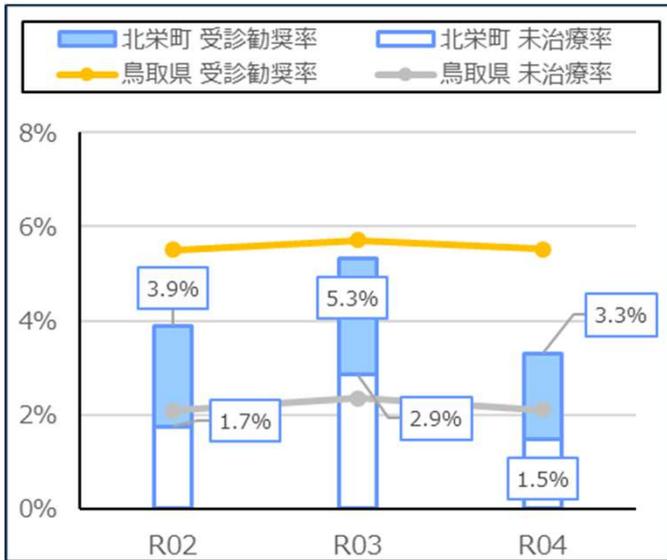
特定健診の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
服薬	高血圧症	34.9%	*81.0	30.7%	93.8
	糖尿病	12.5%	100.6	6.6%	103.1
	脂質異常症	18.5%	*73.6	29.2%	88.6
既往歴	脳卒中	4.9%	106.5	2.6%	113.4
	心臓病	5.9%	70.8	2.6%	67.8
	慢性腎臓病・腎不全	0.6%	54.4	0.6%	101.3
	貧血	3.2%	68.4	14.1%	95.1
喫煙	喫煙	20.4%	92.8	3.7%	66.9
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	43.5%	97.3	26.6%	99.3
運動	1回30分以上の運動習慣なし	63.8%	*112.5	75.9%	*124.8
	1日1時間以上運動なし	55.5%	*115.1	60.8%	*129.9
	歩行速度遅い	58.5%	*117.2	58.0%	*114.6
食習慣	食べる速度が速い	28.9%	95.4	21.1%	90.2
	食べる速度が普通	60.1%	97.2	67.9%	98.7
	食べる速度が遅い	10.9%	*139.7	11.0%	*141.3
	週3回以上就寝前夕食	18.5%	90.9	10.4%	102.4
	週3回以上朝食を抜く	7.0%	*56.3	5.4%	74.1
飲酒	毎日飲酒	53.8%	*129.1	13.6%	117.9
	時々飲酒	13.2%	*56.8	15.2%	*70.4
	飲まない	33.0%	93.9	71.2%	106.5
	1日飲酒量（1合未満）	35.6%	*75.5	77.4%	92.9
	1日飲酒量（1～2合）	41.8%	*124.5	20.8%	*159.3
	1日飲酒量（2～3合）	17.8%	118.5	0.9%	31.4
	1日飲酒量（3合以上）	4.8%	113.5	0.9%	117.3
睡眠	睡眠不足	25.4%	112.4	28.9%	109.4
行動変容	改善意欲なし	59.6%	*189.5	39.6%	*161.6
	改善意欲あり	20.7%	*78.2	26.2%	90.5
	改善意欲ありかつ始めている	6.1%	*49.3	9.8%	*65.0
	取り組み済み6ヶ月未満	3.9%	*48.1	11.1%	114.5
	取り組み済み6ヶ月以上	9.8%	*45.0	13.3%	*61.0
保健指導	保健指導利用しない	73.6%	*113.6	61.9%	101.2
口腔機能	咀嚼_何でも	66.1%	*85.7	77.4%	96.3
	咀嚼_かみにくい	32.5%	*149.8	22.0%	114.5
	咀嚼_ほとんどかめない	1.4%	119.5	0.7%	132.7
食習慣	3食以外間食_毎日	16.2%	112.6	30.4%	111.9
	3食以外間食_時々	54.9%	97.2	55.4%	94.7
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	28.9%	99.2	14.3%	99.2

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。  
 ※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

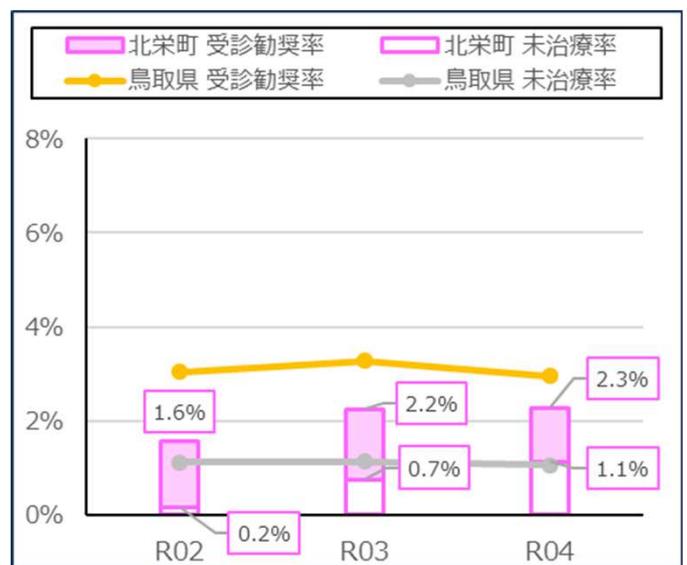
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和4年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

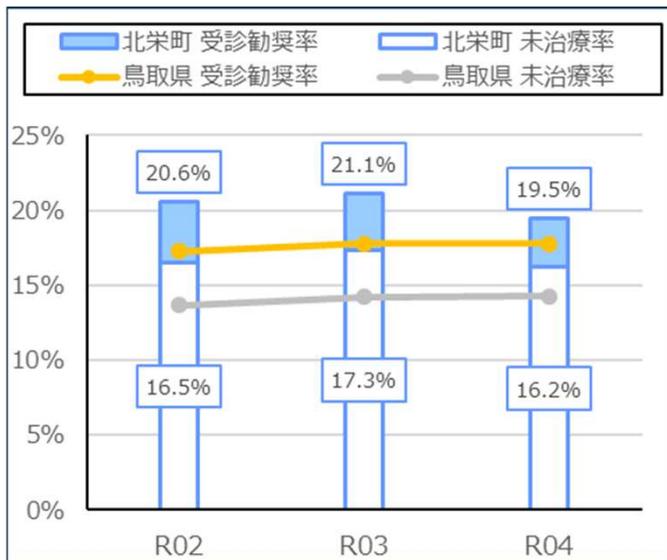
■【男性】（血糖）



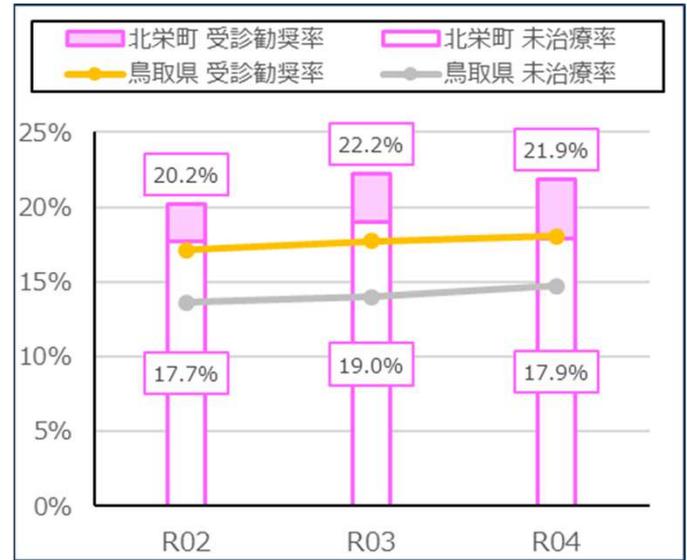
■【女性】（血糖）



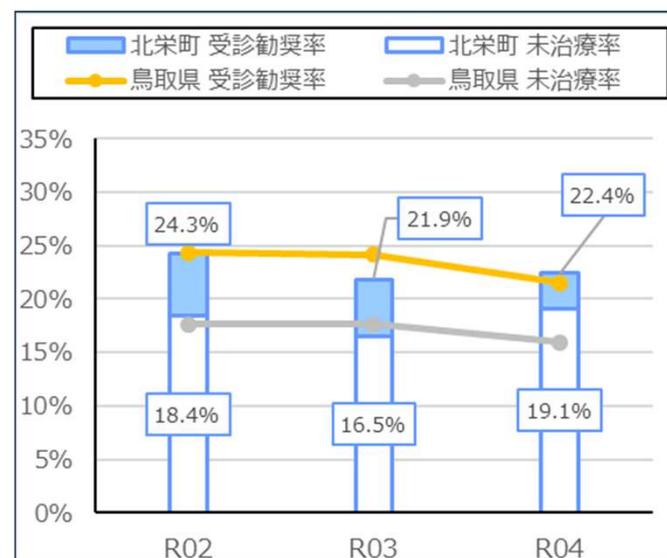
■【男性】（血圧）



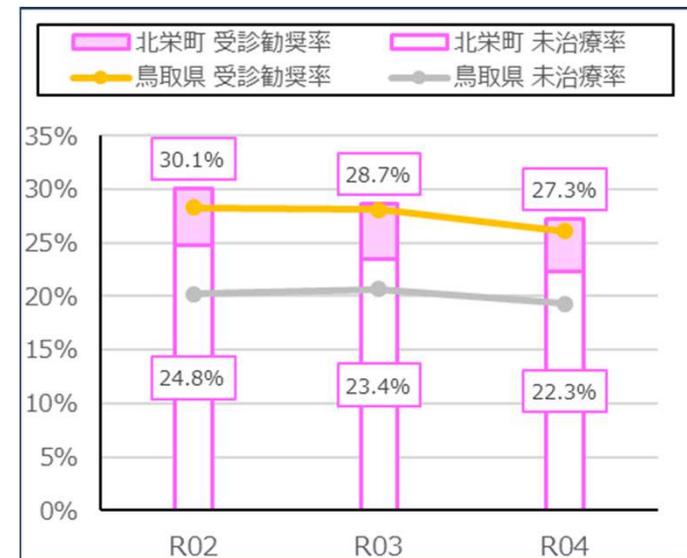
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

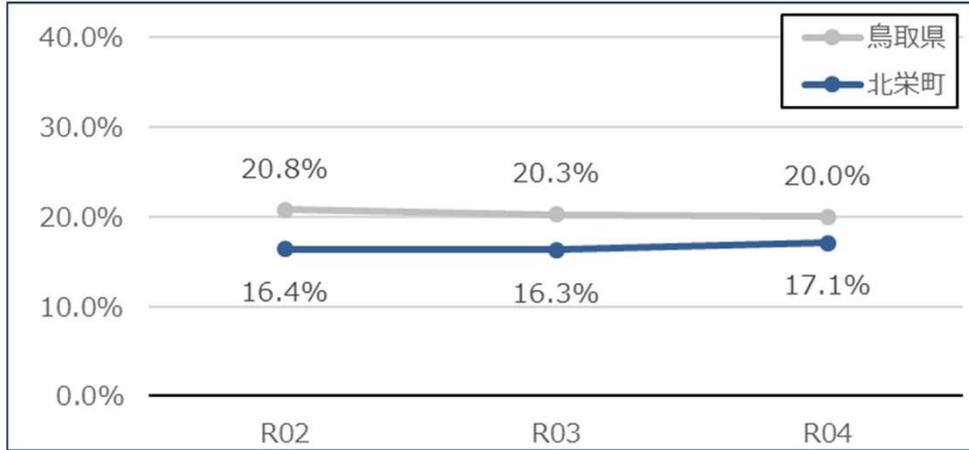


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R02	2,543人	416人	16.4%	20.8%
R03	2,558人	416人	16.3%	20.3%
R04	2,651人	453人	17.1%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
健康状態	よい	17.4%	*63.9	19.6%	86.3
	まあよい	22.5%	118.4	20.4%	120.9
	ふつう	47.7%	106.3	50.4%	100.4
	あまりよくない	11.5%	147.4	8.3%	90.6
	よくない	0.9%	87.9	1.3%	123.4
心の健康状態	満足	41.9%	83.3	45.4%	99.0
	やや満足	49.8%	119.8	45.4%	100.3
	やや不満	7.4%	104.4	8.7%	112.5
	不満	0.9%	91.5	0.4%	40.3
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.8%	102.5	97.4%	102.6
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	29.4%	119.8	34.8%	123.2
	お茶や汁物等でむせる	14.7%	77.4	14.8%	*69.3
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	16.1%	140.5	9.1%	79.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	58.3%	106.7	62.6%	105.7
	この1年間に転んだ	18.8%	125.5	20.9%	111.2
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	49.1%	*73.0	56.8%	92.3
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	11.5%	79.1	7.4%	*48.3
	今日の日付がわからない時あり	15.1%	*68.8	17.4%	*71.8
喫煙	吸っている	5.5%	59.3	0.0%	0.0
	吸っていない	41.7%	*80.5	99.1%	105.1
	やめた	52.8%	*135.8	0.9%	*24.1
社会参加	週に1回以上は外出	91.7%	99.6	93.0%	102.0
	家族や友人と付き合いがある	95.0%	102.1	96.5%	100.6
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	94.5%	100.5	97.4%	101.5

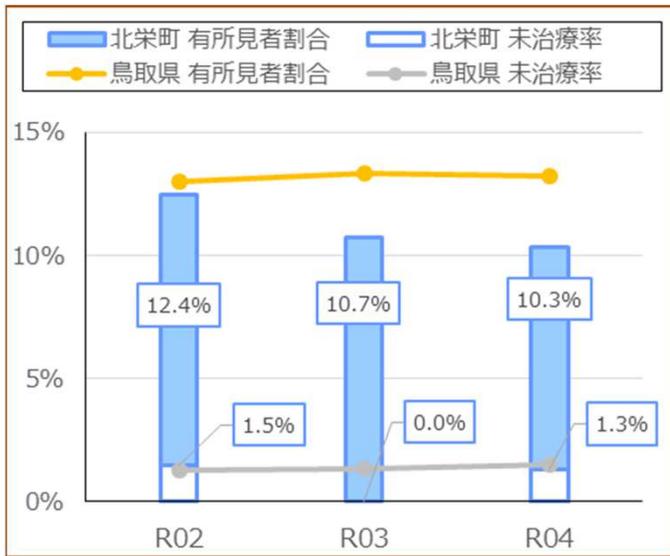
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。

※「\*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

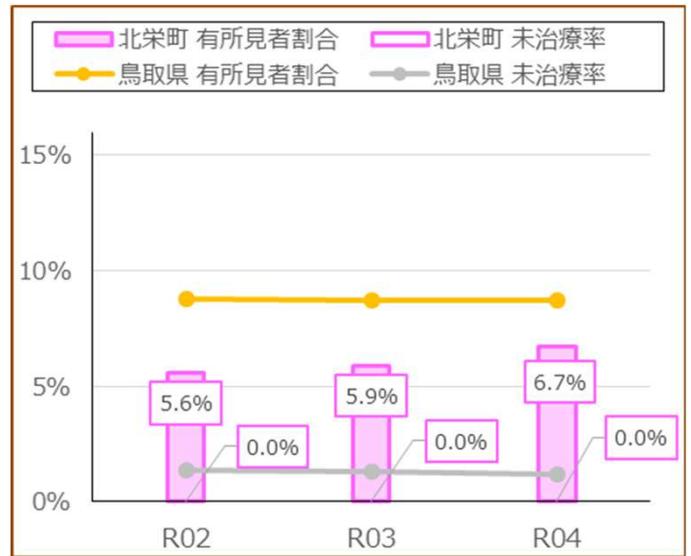
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

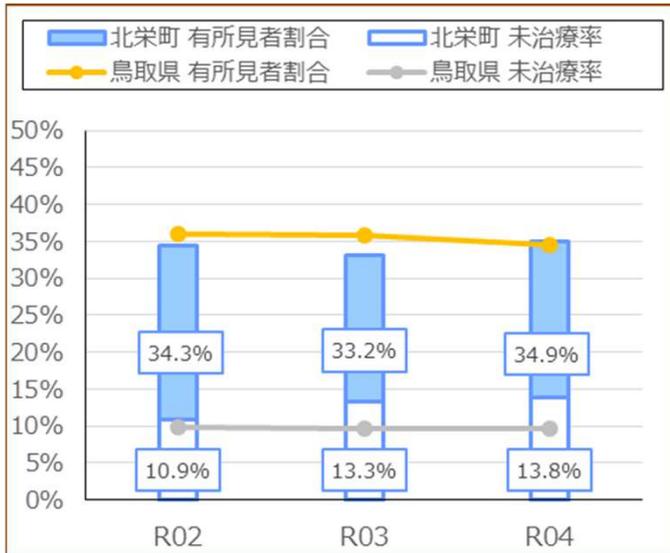
■【男性】（血糖）



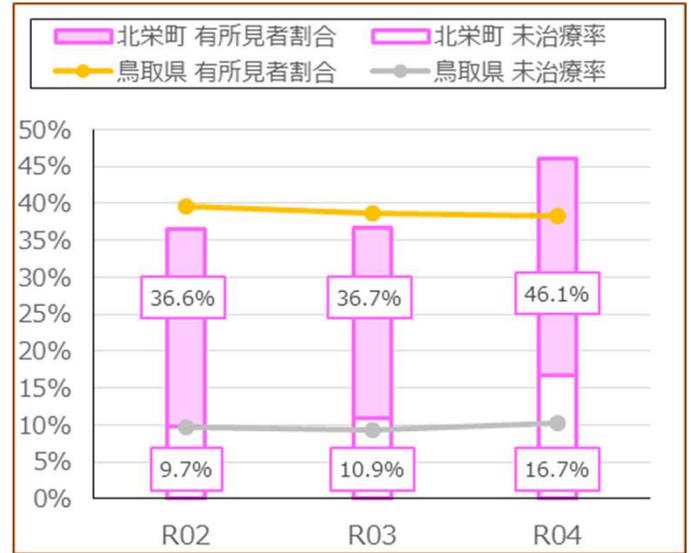
■【女性】（血糖）



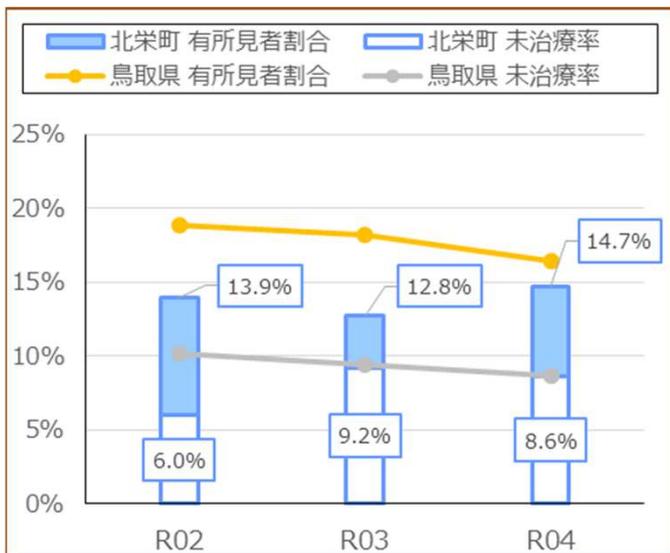
■【男性】（血圧）



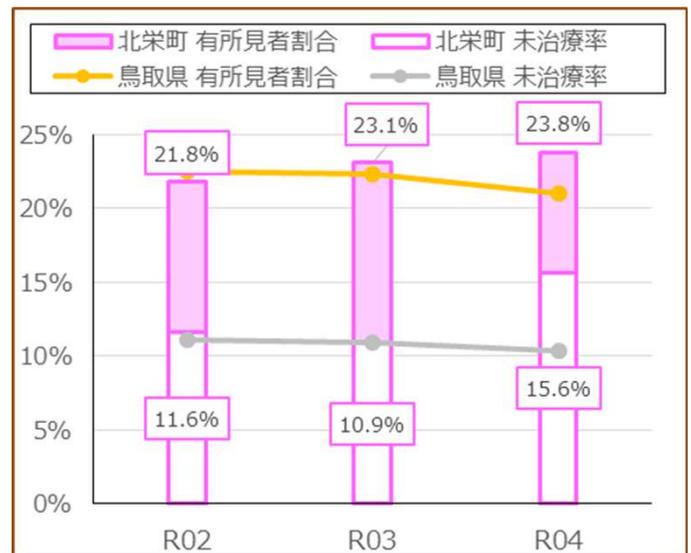
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



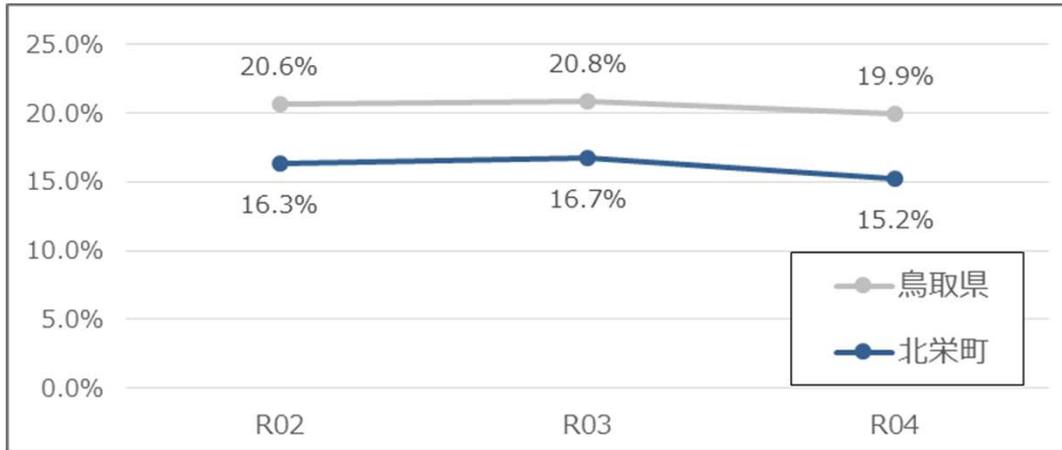
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

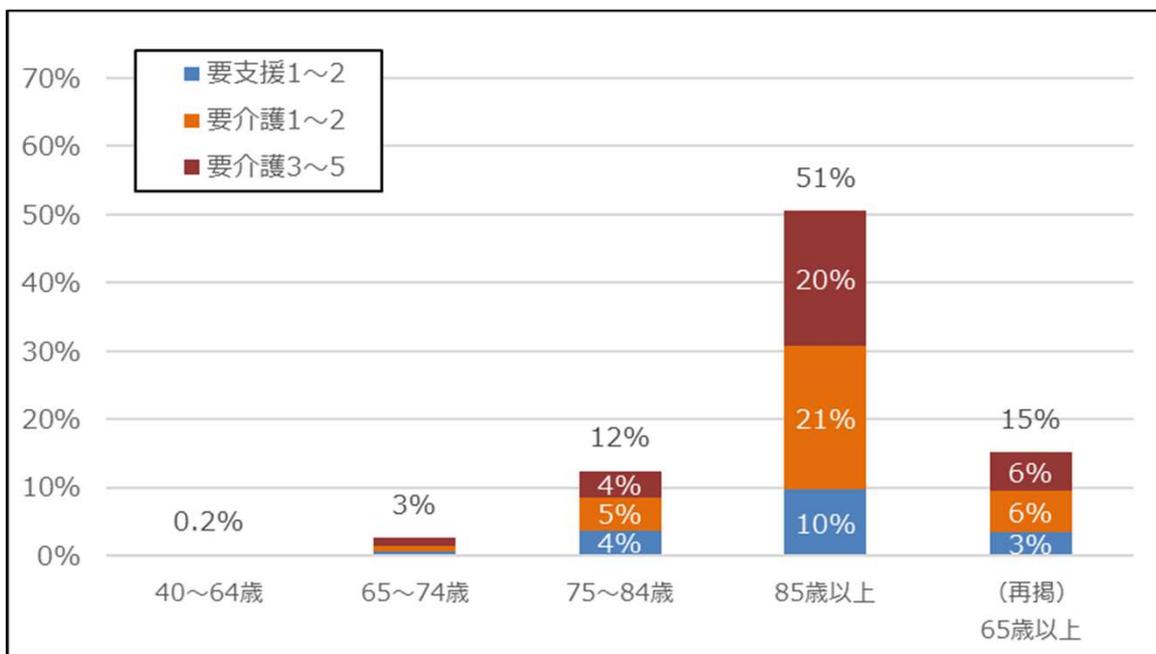
## 5. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



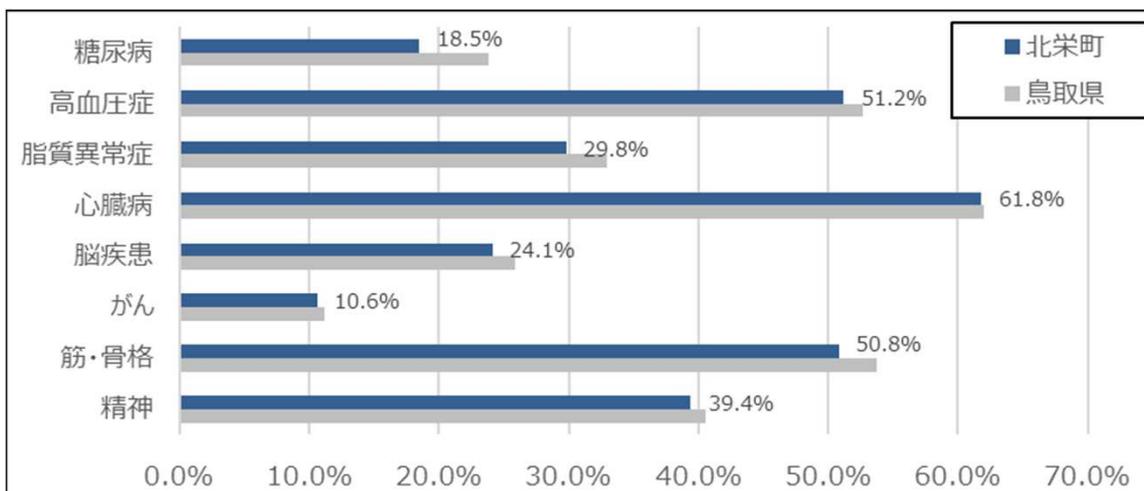
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

### ■ 年齢階層別要介護認定率



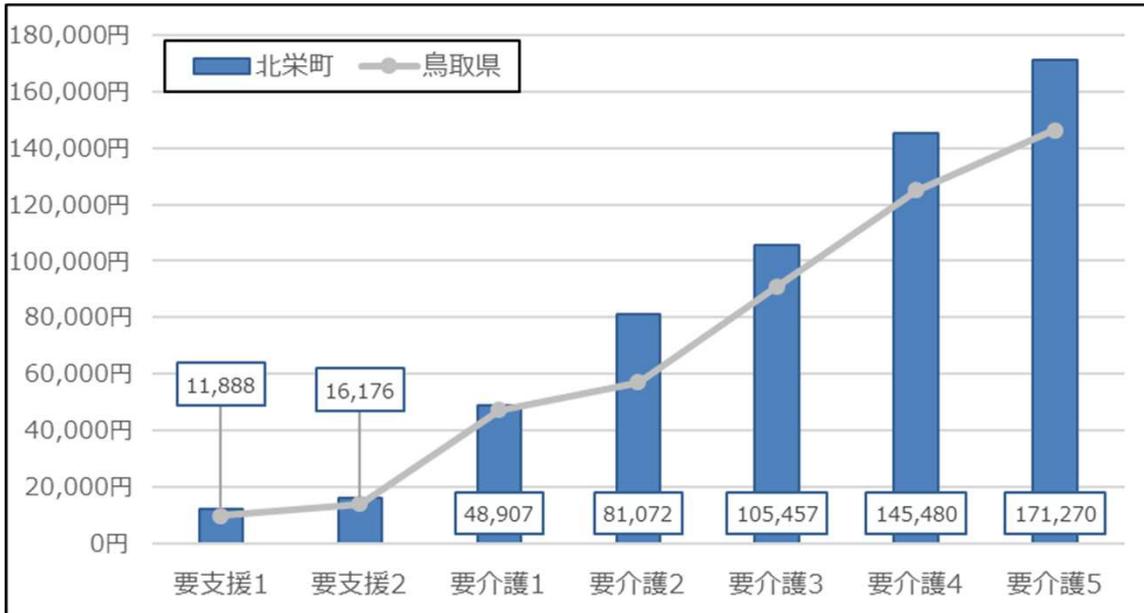
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和4年度)

### ■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

## 6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保において、外来医療費は県平均より低いが増加傾向にある。(町P.5)</li> <li>・後期は、入院医療費が令和3年度以降、県平均より高い。(町P.6)</li> <li>・国保において、男女ともに新生物の医療費が最も高い。(町P.7)</li> <li>・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、県平均より高い。また、男性は、新生物・尿路性器系の医療費が県平均より高く、女性は、筋骨格の医療費が県平均より高い。(町P.7)</li> </ul>
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診実施率は、男女ともに55歳未満の実施率が低い傾向にある。(町P.12)</li> <li>・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“毎日飲酒”、“咀嚼かみにくい”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。(町P.14)</li> <li>・特定健診異常値(血圧)の未治療者割合は、男女ともに県平均より高い。(町P.15)</li> <li>・保健指導実施率は、経年的に鳥取県より低く、令和4年度は県内で5番目に低い。(町P.13, 県P.54)</li> <li>・後期健診実施率は、経年的に県平均より低く、3年連続未受診者割合が県平均より高い。(町P.16, 県P.56-57)</li> <li>・後期質問票において、“固いものが食べにくい”、“この1年に転んだ”の標準化比が男女とも高い。(町P.16)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護2～4で県平均よりも高い。(町P.19)</li> <li>・要介護認定率は、県内で最も低い。(県P.66)</li> <li>・新規要介護認定者の骨粗鬆症・認知症の有病率が県内で2番目に高い。(県P.71-72)</li> </ul>
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保は血糖リスクが県平均より高く、後期は肝機能リスクが県内で最も高く、血圧リスクが県平均より高い。(県P.75, 77-78)</li> <li>・国保は運動習慣の健康スコアが県平均より低く、後期は口腔状態・喫煙習慣の健康スコアが県平均より低い。(県P.79, 81, 83)</li> <li>・特定健診異常値(血圧)の未治療者への早期介入による重症化予防、飲酒習慣を含む食事習慣の改善と運動習慣の定着化による生活習慣病対策・口腔機能の低下予防を踏まえたフレイル対策の推進が必要であると考え。</li> </ul>